

※仕様書のすべての項目に漏れないよう記入してください。

依頼試験仕様書（プラスチック製内容器付き複合IBC容器）

試験成績書に記載する		会社名	XXXX 株式会社		①
		住所	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX		
試験名	危険物容器及び包装（IBC 容器）の性能試験	試験基準	HK（UN）		
申込区分	新規	日本舶用品検定協会の図面確認： 未 / 済			②
	継続	仕様変更： 無 / 有（仕様書備考欄に変更内容記入）			
日本舶用品検定協会申請情報	東京 / 大阪 / 福岡 支部		XX XXX 様		③
	工場調査予定日： 20XX年 XX月 XX日				
		(継続の場合) 製造年月日： 年 月 日まで			
日本舶用品検定協会への成績書直送希望		しない / する (電子ファイル) / 書面			④
容器仕様	品名	プラスチック製内容器付き複合IBC容器 ・ 記号 [31HZ1]			⑤
	表示	[un 31HZ1/Y/YR/J/XXXXXXXXXX/3197/1776]			⑥
	型式	XXXX-XX	製造年月 (試験品)	20XX年 XX月	⑦
	製造者	XXXX株式会社			⑧
	許容容量	1060 L(kg) (最大内容積)			⑨
	許容正味質量	1060 kg (最大正味質量)			⑩
	容器質量 (風袋)	81 ± 0 kg (公差を記入)			⑪
	最大許容総質量	2065 kg			⑫
積み重ね個数	0個			⑬	
充填物質	輸送する物質名	XXXXXXXX			⑭
	国連番号	XXXX	種類	液体 / 固体	⑮
	比重	1.0	容器等級	I / II / III	⑯
	試験時の代替物質	物質名：水 / 比重：1.0			⑰
試験品個数	(1) 個 + 予備 (1) 個 = 合計 (2) 個				⑱
口栓部締め付けトルク	XXX	指定水圧試験圧力	XXX kPa		⑲
その他					
備考					

(注) 上記の内容は、試験成績書に記載されますので正確にお書き下さい。

記入例

①	試験成績書に記載する会社名及び住所をご記入ください。
②	__ 欄に○を付けてください。
③	__ 欄に○を付けてください。 担当者のお名前をご記入ください。(不明の場合は無記名) 工場調査予定日と、継続の場合は製造期間を西暦でご記入ください。
④	__ 欄に○を付けてください。 日本舶用品検定協会へ成績書を直接弊所から送ることも可能です。
⑤	対象の品名をご記入ください。 例：記号[31HZ1] 21HZ1 : 圧力によって充填または排出する固体用のもので内容器が硬質プラスチック製のもの 31HZ2 : 液体用のもので、内容器がフレキシブルプラスチック製のもの
⑥	HKへの申請書と同じものをご記入ください。
⑦	型式・製造年月 (試験品) をご記入ください。
⑧	製造業者名をご記入ください。
⑨	許容容量 = 容器の最大内容積。
⑩	許容正味質量 = 内容物の質量
⑪	容器質量(風袋) ± 公差をご記入ください。 ※設計公差ではないため、大きめにする事をお勧めします。
⑫	最大許容総質量 = (許容正味質量) + (容器質量(風袋)) (公差の最大を考慮)
⑬	積み重ね個数をご記入ください。
⑭	輸送する物質名・国連番号・比重をご記入ください。
⑮	__ 欄に○を付けてください。
⑯	試験時の代替物質名・比重をご記入ください。
⑰	試験品個数をご記入ください。
⑱	指定の口栓部締め付けトルク、水圧試験圧力がある場合にご記入ください。